

## 議員だけの年金制度にやっぱりNO! 12月議会でのアクション

10月、すでに全国26道県議会で、地方議員の厚生年金への加入を求める意見書が可決されています。神奈川ネットは、こうした動きをけん制するために、11月から市民および県内議員882人へのアンケートを実施。全国議長会からは、国や関係機関に意見書を提出するように働きかけがあったものの、県内34自治体議会(県議会含む)で新たな議員の年金制度を求める意見書を採択したのは6議会に留まりました。



### 鎌倉市議会 12/27

#### 「地方議会議員年金制度の復活に断固として反対する意見書案」を可決!



▲賛成討論する三宅まり市議

意見書案に対し、三宅まり市議が賛成討論を行いました。三宅市議は「不安定な非正規雇用が拡大し、生活の安心を得られない働き方を余儀なくされる状況も解決されておらず、議員が率先して自分たちだけの身分保障を求めているのは益々政治不信は高まる。自らのことより、まず、年金をはじめ人々の不安の解消に力を尽くすことこそが、市民に選ばれた議員の役割」と指摘。神奈川県内初となる新たな議員の年金制度にNO!の意志を表明する意見書案が、賛成13反対12で可決されました。



神奈川ネット議員の年金アンケートこちらから

### 横浜市会 12/20

#### 「地方議会議員の新たな年金制度について慎重な審査を求める請願」提出

ネット青葉では、「生活と未来を考えるプロジェクト」を立ち上げ、請願を提出しましたが、不採択となりました。議員提案された「地方議会議員の年金制度の法整備を求める意見書」に対しては、青木マキ市議が質疑および反対討論、議員主導で進められる法整備はまさにお手盛り。年金制度を整えるのであれば国民年金の充実を図るべきと強く主張しました。

### 伊勢原市議会 12/14

#### 市議会議長に要望書・抗議文を提出

現行の年金の制度では、他に雇用関係のある働き方をしていない限り、地方議員が加入できるのは国民年金です。「議員は誰が雇用するのか?」という疑問を検証しないまま将来の不安だけを訴えて厚生年金を選択することは、そもそも国のシステムに不安があると認めているようなものです。年金の課題や、将来の生活の不安は多くの市民が抱えています。

### 厚木市議会 12/21

#### 市議会議長に要望書・抗議文を提出



▲厚木市議会議長に「地方議会議員の新たな年金制度について、慎重な議論を求める要望書」を提出



▲相模原市議会議長に抗議文を提出

#### ●県内6議会で可決されてしまった意見書

自治体名	12月意見書提案
横浜市	地方議会議員の年金制度の法整備を求める意見書
川崎市	地方議会議員の厚生年金への加入に関する意見書
相模原市	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書
葉山町	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書
箱根町	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書
開成町	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

### 沖縄オスプレイの事故と飛行再開に抗議

市民による人間の安全保障研究会座長 岩本香苗(ネットさがみはら)

12月13日夜、沖縄県名護市の海岸に、米軍普天間飛行場所属のMV-22オスプレイが墜落しました。この事故は、2012年9月の配備以来、国内初の重大事故であり、同じ基地を持つ神奈川県民として看過することはできません。



▲オスプレイ飛行に抗議厚木基地にて

県のオスプレイ飛行情報によると、2014年7月15日の厚木飛行場への初飛行以後、昨年の9月までに神奈川県内の厚木飛行場、横須賀海軍施設に幾度となく飛来し、100回を超える離着陸が行われていました。市街地上空を飛ぶオスプレイを見た、独特な音でわかる、という目撃談も聞かれます。今

回の沖縄での事故が神奈川の市街地で起きれば、大惨事は免れません。事故調査の詳細が明らかにならない中で、12月19日の飛行再開は到底認められるものではありません。米軍はもとより、それを認めた政府に対しても強く抗議します。

事故の危険性が高まっていることから、今後予定されているオスプレイの自衛隊機としての導入についても見直しを求めます。

## お知らせ ピースリングツアー 2017

沖縄に次ぐ第二の基地県神奈川には、現在12の基地関連施設があります。市民生活のすぐ隣に存在する基地を体感し、改めて武力によらない安全保障について考えます。

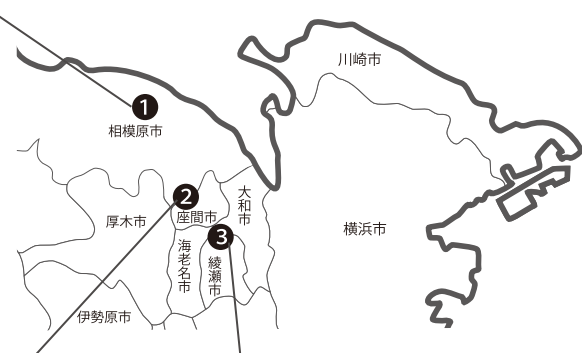
＜第1弾＞ 県央コース  
①相模総合補給廠→②キャンプ座間→③厚木海軍飛行場

日時：1月31日(火) 雨天決行  
集合：10:00 JR 横浜線相模原駅改札口  
解散：13:50頃 大和駅

※第2弾 横須賀・横浜コースは3月実施予定です  
申込み問合せ先 TEL:045-651-2011

### 相模総合補給廠

500人収容の野戦病院が設営できるセットやパイプライン・ベースキャンプセットなど、様々な戦場用資材が保管されており、後方支援基地として戦地とつながる拠点



### キャンプ座間

横浜スタジアム90個分の敷地。キャスナー・ヘリポートには、ブラックホーク5機も配備され、昼夜問わず住宅地上空で訓練が行われている

### 厚木海軍飛行場

住宅密集地に隣接する海上自衛隊と米海軍の日米共同使用基地



### 編集後記

過去3回廃案になってきた共謀罪(組織犯罪処罰法改正案)が国会に提出される見通しだ。日本の刑法では実際に犯罪が行われ具体的な被害や危険が生じなければ罪に問われないが、共謀罪は2人以上で犯罪に合意しただけで罪となる。合意は会話やメールなどで成立するため、思想や心の中で考えていることが罰せられる恐れもある。しかも、対象犯罪数は600を超えている。今回はテロ対策と東京五輪を口実としているが、盗聴法の拡大や密生口を奨励する「司法取引制度」を含む改正刑事訴訟法がすでに成立しており、警察のやりたい放題となる。冤罪を生む懸念も大きく、こんなに危ない法案には絶対反対だ。

(C・M)

神奈川ネットは、地域政党です。生活の課題は政治に直結しています。国の政党が、地方の政治までコントロールするのはなく多様な地域政党が政策を競い住みやすいまちをつくる社会をめざします。

### 今月の神奈川ネット

- 新春につどう 2017～市民社会チャレンジ基金交流会 / 市民の生活・活動法律相談：1/18(水) ■フィールドワーク「デイの空車両を活用した高齢者の移動支援」：1/19(木)
- 第11回運営委員会/ピースリングツアーチーム会議：1/24(火) ■市民社会チャレンジ基金交流会実行委員会：1/25(水)
- かながわ「共に生きる」朝鮮学校訪問ツアー / 総会開催実行委員会・総会運営委員会：1/26(木) ■ピースリングツアー：1/31(火)
- 第12回臨時運営委員会：2/4(土)

## パワーシフト 「見える化」アクションスタート

神奈川ネットでは、東京電力福島第一原発事故の反省からパワーシフトキャンペーンに賛同し、省エネ・節電や再生可能エネルギーへの転換を呼びかけてきました。2016年4月からは、電力小売全面自由化がスタート。

しかし、移行率は9月末で約3%に留まっています。エネルギープロジェクトでは、あらためて、地域から市民の意志を示すことを呼びかけ、パワーシフトを見える化するアクションに取組みます。

- 1 新電力(再生可能エネルギー)への切り替えを呼びかけます!
- 2 新電力に移行した個人の自宅、事務所(ドア・ポスト・窓等)にステッカーを貼ってもらいます!

新電力に切り替えてステッカーを貼ろう!